

77名の新入生を迎え、児童数474名、教職員42名で、2024年度（令和6年度）が始まりました。児童も教職員も新しい出会いに胸をときめかせながら、新たな目標に向かって意欲満々です。

先行きが見通せない社会を生きていく子ども達には、読み・書き・計算と言われる基礎学力だけではなく、粘り強く取り組む力、多様な価値観を受け入れ、自分の考えを伝えていく力、そして何より、楽しみながら学び続ける力などが必要です。

また、言われたこと、与えられたことをやるだけではなく、自分で考えたり、判断したりしながら行動する力も必要です。

本校では、そのような力を育むために、子ども達どうしが、考えを出し合い、学び合っていく授業や活動を目指しています。点数という目に見える形の学力だけではなく、大きな幹を支える根っこのような確かな学力を育む教育活動を進めていきたいと思っています。

本校は、城北中学校区が9年間で目指す子ども像を踏まえ、学校教育目標を、『自ら、考え、判断して行動する樹徳っ子の育成』としています。授業や日々の活動の中でも、「自分が成長するか」「人の役に立つか」を基準にして、児童自身が考える力、判断する力を意識する場面を多く設けていきます。

一人一人の成長、伸びる速さは違います。しかし、「伸びたい。分かってほしい」と思う気持ちは同じです。その気持ちを大切にしながら、一人一人が自分らしく、生き生きと学ぶことができる教育環境をつくっていききたいと思っています。

そして、学校とご家庭が、連携し、相談し合いながら子ども達に関わり、子ども達の心の安定、次への意欲を育てていききたいと思っています。

教職員一同、自分の役割を自覚し、元気に笑顔で自己研鑽しながら、全力で取り組んでまいります。

引き続き、保護者の皆様、地域の皆様のご理解、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2024年（令和6年）4月
福山市立樹徳小学校
校長 近藤 裕弥

